

## 未来創生文化部指定管理候補者の選定結果について

## 1 申請団体名及び選定結果

施設名	申請団体名	選定結果
徳島県立人権教育啓発推進センター	特定非営利活動法人徳島ヒューマンネット	指定管理候補者

（選定理由）

特定非営利活動法人徳島ヒューマンネットは、センターの設置目的に沿った適切な管理運営方針のもと、要求水準を十分に満たす具体的な事業提案がされている。

また、情報通信技術の普及状況を踏まえた啓発手法を採用するなど、時代の変化に対応した意欲的な提案がされており、効果的な人権教育啓発が期待できる。

さらに、人権教育啓発の効果を十分に発揮できるよう中立性の確保を図るとともに、新型コロナウイルス等の不測の事態にも対応できる実施体制が構築されている。

以上のことから、選定委員会における審査において、選定基準に基づく評価項目のすべての点で適切であると認められており、指定管理候補者として適格な団体であると判断した。

施設名	申請団体名	選定結果
徳島県青少年センター	徳島県青少年センター共同事業体	指定管理候補者

（選定理由）

徳島県青少年センター共同事業体は、現在の青少年センター整備運営事業の事業者である徳島県青少年センターPFI株式会社を代表構成員とし、維持管理業務を担う株式会社合人社計画研究所及び運営業務を担う徳島パブリック・ビジネス株式会社により構成された事業体であり、11年間にわたる実績と豊富なノウハウを活かし、新たな青少年センターにおいても確実に安定した管理運営が可能である。

また、「全ての世代が交流できる総合サービス拠点の実現」を掲げ、地域のプロスポーツチームとの連携による講座の実施、新たなeスポーツ・アニメ事業など、青少年の健全育成と幼児から高齢者まで幅広く利用できる環境の整備と運営に向けた具体的な事業提案がなされた。

以上のことから、選定委員会における審査において、選定基準に基づく評価項目のすべての点で適切であると認められており、指定管理候補者として適格な団体であると判断した。

施設名	申請団体名	選定結果
徳島県立阿波十郎兵衛屋敷	特定非営利活動法人阿波農村舞台の会	指定管理候補者

(選定理由)

特定非営利活動法人阿波農村舞台の会は、明確な管理運営方針を有するとともに、平成26年度から公益財団法人徳島県文化振興財団と共同で、当施設の指定管理を行っており、その中で培われた経験や専門的・技術的ノウハウ、ネットワーク等を活用し、利用者ニーズに対応した適切な管理運営が可能である。

また、徳島県が全国に誇る阿波人形浄瑠璃の振興の中核拠点であることを認識し、地域に根差した事業展開や利用者サービスの向上を図るなど、募集条件を十分に満たす具体的な提案がされており、更なる利用促進が期待される。

以上のことから、選定委員会における審査において、選定基準に基づく評価項目のすべての点で適切であると認められており、指定管理候補者として適格な団体であると判断した。

## 2 選定委員会委員

未来創生文化部の選定委員については、人権、青少年、文化とそれぞれ分野が異なることから、各施設共通委員4名と、施設ごとの委員1名、計5名の委員構成とした。

### (1) 共通委員

役職	氏名
株式会社あわわ会長	坂田 千代子
日本労働組合総連合会徳島県連合会中央地域協議会事務局長	板東 喜代子
税理士	榎本 久実
未来創生文化部副部長	東條 洋士

### (2) 施設ごとの委員

#### ① 徳島県立人権教育啓発推進センター

役職	氏名
徳島文理大学名誉教授	阿部 頼孝

#### ② 徳島県青少年センター

役職	氏名
徳島大学医学部国際コーディネーター	村澤 普惠

#### ③ 徳島県立阿波十郎兵衛屋敷

役職	氏名
公益社団法人徳島市文化振興公社芸術監督	浅香 寿穂

### 3 選定の経緯

令和3年 7月 7日	第1回選定委員会 (募集要項の承認, 審査基準及び選定要領の決定)
16日	募集開始(募集要項の公表)
8月 5日~20日	現地説明会
8月26日	募集要項配付終了
9月 2日~16日	申請書類受付
9月13日~16日	選定委員会(徳島県青少年センター分) (選定要項の承認, 審査基準等の決定)
9月16日	選定要項配布(徳島県青少年センター分)
9月30日	申請書類受領(徳島県青少年センター分)
10月 7日~12日	各選定委員が申請書類を事前分析
13日	第2回選定委員会 (書類審査, 提案説明, 質疑, 指定管理候補者の選定)
10月21日	選定委員会からの選定結果報告書受理

### 4 選定委員会における選定結果

施設名	申請団体名	総合得点
徳島県立人権教育啓発推進センター	特定非営利活動法人徳島ヒューマンネット	適
徳島県青少年センター	徳島県青少年センター共同事業体	適
徳島県立阿波十郎兵衛屋敷	特定非営利活動法人阿波農村舞台の会	適

## 5 指定管理候補者の提案内容

施設名：徳島県立人権教育啓発推進センター

区 分	特定非営利活動法人徳島ヒューマンネットの 主たる提案内容						
<p>県民の平等な利用の確保と 施設の効用の最大限の発揮</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○利用者の安全を最優先に考え，年齢・性別・障がいの有無等にかかわらず誰もが快適で利用できる施設を運営するために，万全を期して安全管理・美化，保守点検を実施</li> <li>○センター利用者や事業参加者からのアンケートによるニーズの把握と分析を実施</li> <li>○新型コロナウイルス感染症の拡大防止については，常に県等から発せられる情報により設備面・ソフト面ともに万全の対策を講じて運営</li> </ul>						
<p>効率的な管理運営 (経済性の追求)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○基準額（指定管理料）との対比 (税込)</li> </ul> <table border="1" data-bbox="671 891 1265 1059" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>基準額</th> <th>提案額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R4 ～ R8</td> <td>63,800,000円/年</td> <td>61,600,000円/年</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>○サービス低下を招かず運営上必要な予算を確保しつつ管理料の削減を実施</li> <li>○資料の簡素化や両面コピーの徹底により用紙の使用量を減らし， unnecessary 電灯の消灯や適切な空調温度により節電や環境に配慮した施設運営</li> <li>○経験豊富な職員により最少人員で運営</li> <li>○物品購入等は徹底的な競争性の導入</li> </ul>		基準額	提案額	R4 ～ R8	63,800,000円/年	61,600,000円/年
	基準額	提案額					
R4 ～ R8	63,800,000円/年	61,600,000円/年					
<p>安定した管理のための 人的・物的経営基盤の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○統括責任者も常勤勤務することにより担当事務も所掌</li> <li>○職員会議を定期的に開催する等，事務作業の情報を職員間で共有することにより効率化</li> <li>○視察や研修会等への参加を推奨し職員一人ひとりの能力向上と事務作業への時間短縮</li> <li>○関係機関・団体と連携し双方のノウハウ共有・提供・協力をを行い各事業の効率化</li> </ul>						
<p>地域への貢献及び地域との連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域との連携を深めるため地域の奉仕活動・美化活動・また地域の活性化につながる活動等に参加</li> <li>○地域が行う人権イベント等ではノウハウを生かし，指導的役割</li> <li>○センター職員は県内在住者の人材を公募により雇用</li> <li>○保守点検業務の地元企業への委託</li> </ul>						

施設名：徳島県青少年センター

区 分	徳島県青少年センター共同事業体の 主たる提案内容									
財政基盤等	○株式会社合人社計画研究所をはじめ、安定した財政基盤を有する構成員による運営									
利用者へのサービス向上と施設の有効活用の発揮	○現センターで実施してきた施設運営で把握した利用者ニーズを踏まえ、「いつまでも楽しむことができ、県民に愛される施設」を実現 ○新たに年2回の施設利用者を対象としたアンケートを実施するほか、時代に合った幅広い媒体を活用し、引き続き利用者ニーズを確実につかむ仕組みを作り、利用者の要望、意見を反映した施設運営 ○全ての世代が交流できる総合サービス拠点を実現									
効率的な管理運営	○基準額（指定管理料）との対比（税込） <table border="1" data-bbox="670 969 1265 1093"> <thead> <tr> <th></th> <th>基準額</th> <th>提案額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R3</td> <td>16,272,000円</td> <td>16,272,000円</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>56,943,000円</td> <td>56,943,000円</td> </tr> </tbody> </table> ○現指定管理者としての運営実績に基づく、確実性の高い効率的な運営を実施 ○きめ細やかなスタッフ研修を実施 ○ニーズを踏まえた自主事業の実施による収支安定化		基準額	提案額	R3	16,272,000円	16,272,000円	R4	56,943,000円	56,943,000円
	基準額	提案額								
R3	16,272,000円	16,272,000円								
R4	56,943,000円	56,943,000円								
安定した管理のための組織体制	○現指定管理者としての運営実績を活かし、施設全体で一体感のある運営を実現 ○個人情報取り扱いマニュアルに基づく研修実施等による、職員の資質向上 ○「災害対応マニュアル」を整備し、マニュアルに基づいた研修・訓練の実施									
地域との連携、安全管理、環境への配慮	○地元企業と協力、連携して施設運営を実施 ○周辺地域の美化、地域防災への積極的貢献 ○県内スポーツ団体等との連携									

施設名：徳島県立阿波十郎兵衛屋敷

区 分	特定非営利活動法人阿波農村舞台の会の主たる提案内容						
<p>県民の平等な利用の確保と施設の効用の最大限の発揮</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○阿波人形浄瑠璃振興の中核拠点施設としての機能の発揮</li> <li>○適正な個人情報の保護や緊急時の速やかな対応の確立と そのための安全管理教育の実施</li> <li>○国や県のガイドラインに沿った感染症対策の実施</li> <li>○省エネルギー，省資源，廃棄物の発生抑制やリサイクルの推進</li> <li>○多様な利用ニーズの把握と対応の検討</li> <li>○阿波人形浄瑠璃の魅力の創造・発信及び教育普及とともに，文化・観光振興に資する情報の収集，発信</li> </ul>						
<p>効率的な管理運営 (経済性の追求)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○基準額（指定管理料）との対比 (税込)</li> </ul> <table border="1" data-bbox="671 846 1265 1010" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>基準額</th> <th>提案額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R4 ～ R8</td> <td>28,668,241円/年</td> <td>28,668,000円/年</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>○適正な人員配置と業務マニュアルに基づく適格な施設の維持管理の実施</li> <li>○施設・設備の維持管理業務の可能な業務について直営実施による経費の節減</li> <li>○事務事業の効率化を図り，変則交代勤務制など適材適所に人材を配置することによる人件費の抑制</li> <li>○事業実施のための各種助成金を積極的に活用</li> </ul>		基準額	提案額	R4 ～ R8	28,668,241円/年	28,668,000円/年
	基準額	提案額					
R4 ～ R8	28,668,241円/年	28,668,000円/年					
<p>安定した管理のための 人的・物的経営基盤の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○文化事業・文化施設運営の経験や人形浄瑠璃に関する専門知識を有する職員の登用</li> <li>○研修，講習会への参加等による職員の資質の向上</li> <li>○施設の維持管理や繁忙期対応のための人材の適宜配置</li> <li>○利用者アンケート調査の実施による利用者ニーズの把握や職員会議（毎月開催）を活用した分析の実施</li> <li>○業務目標の設定，達成状況の分析による自己評価の実施</li> </ul>						
<p>地域への貢献及び地域との連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○職員の地元雇用及び委託業務の地元企業への優先発注</li> <li>○県内外の人形浄瑠璃関係施設・団体，農村舞台保存会，学校，県内観光施設などとの連携による，地域に根ざした文化・観光振興</li> <li>○ホテル・旅館，観光関連団体，自治体，民間企業などとの連携によるPR</li> </ul>						